調達管理番号・案件名
26a00850_全世界(広域)ビッグデータ及びAIを活用した交通事故分析・交通安全対策に関する調査研究(プロジェクト研究)

質問と回答は以下のとおりです。

2026年11月11日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	7	第3条 調査実施の留意事項　第2段落	文中の「本分野」は交通安全分野との理解で良いでしょうか。	ご理解のとおり、「本分野」は交通安全分野を指します。
2	7	第4条 調査の内容 (8)今後のJICAの交通管理分野の取り組み方針に係る提言	交通管理分野ではなく交通安全分野との理解で良いでしょうか。	ご理解のとおり、「交通安全分野」が正しい記載となります。記載に誤りがありましたことをお詫びのうえ、訂正いたします。
3	8	第5条 調査の方針 (1)文献レビュー及びヒアリング(机上) イ 有識者ヒアリング	「ヒアリング先については、受注者の提案を踏まえ、研究者・学術機関、民間企業及び行政機関の各区分からそれぞれ少なくとも1機関・社を含む、計10機関・社以上を選定する。」とありますが、10機関・社以上は本邦のみの数か、または本邦と諸外国を合わせた数のどちらでしょうか。	「計10機関・社以上」は、本邦におけるヒアリング先の数を指します。
4	9	第5条 調査の方針 (5)今後のJICAの交通管理分野の取り組み方針に係る提言	交通管理分野ではなく交通安全分野との理解で良いでしょうか。	ご理解のとおり、「交通安全分野」が正しい記載となります。記載に誤りがありましたことをお詫びのうえ、訂正いたします。
5	9	第5条 調査の方針 (3)現地での調査(海外調査)	文中の「本分野」は交通安全分野との理解で良いでしょうか。	ご理解のとおり、「本分野」は交通安全分野を指します。

6	15	2.業務実施上の条件 (2)業務量目途と業務従事者構成案 2) 渡航回数の目途	渡航回数の目途が延べ3回で、この回数を超える提案を妨げるものではないとの記載がありますが、渡航地域や渡航回数により見積金額が大きく変わってきます。そのため、海外調査の渡航に係る費用は別見積りとの理解で良いでしょうか。	海外調査に係る渡航費用は本見積に含めて計上してください。なお、海外調査の主な目的は、①交通安全分野におけるビッグデータ及びAI技術活用に関する最新の技術・手法の把握、②援助機関、研究機関及び民間企業による最新の協力アプローチの把握です。このため、これらの目的の達成に資すると考えられる渡航地域及び渡航回数について、選定理由と併せてプロポーザルにてご提案ください。

以上